

49. 話法の助動詞 (1)

英語の *can* や *must* のような助動詞をドイツ語では時や受動の助動詞と区別するために「話法の助動詞」といいます。この「話法」とは事実だけではなく「気持ち」も伝える、という意味です。話法の助動詞は英語と同様に不定詞とともに用いますが、この場合の不定詞は定動詞要素ですからドイツ語ではつねに文末におかれることに注意しなくてはなりません。

さらにドイツ語の話法の助動詞は英語のそれとはことなりほんらいは本動詞であったものが助動詞としても用いられるようになったため、いまでも本動詞として使う用法が残っており、また過去形はもちろん過去分詞も持っていて完了時称も作ることができます。

1. 現在人称変化

いずれも単数1人称と3人称が一致し、単数2人称には *-st* をつけます。単数は不規則に変化しますが、複数はすべて規則変化です。

	dürfen	können	mögen	müssen	sollen	wollen
ich	darf	kann	mag	muss	soll	will
du	darfst	kannst	magst	musst	sollst	willst
er	darf	kann	mag	muss	soll	will
wir	dürfen	können	mögen	müssen	sollen	wollen
ihr	dürft	könnt	mögt	müsst	sollt	wollt
sie	dürfen	können	mögen	müssen	sollen	wollen

2. 話法の助動詞の語順

話法の助動詞は本動詞の不定形とともに用い、「定動詞要素後置の原則」に従って本動詞は文末におかれます。

Er kann Deutsch gut sprechen. 「彼はドイツ語を上手に話すことができる」

3. 話法の助動詞の本動詞用法

ドイツ語の話法の助動詞は、本動詞としてもふつうに使われます。

Ich kann Deutsch. [本動詞] 「私はドイツ語が出来る」
Ich kann Deutsch sprechen. [助動詞] 「私はドイツ語を話すことができる」

本動詞として用いる場合に、特有の意味を持つものもあります。

Ich mag Bier. 「私はビールが好きだ」
Du musst nach Haus. 「君は帰宅しなくてはならない」

4. 話法の助動詞の主な用例

dürfen

a. 「許されている、…してもよい」

Du darfst ins Kino gehen. 「君は映画に行ってもよい」

b. 「してはならない」(禁止の意味では、英語は *must not* を用いますが、ドイツ語は *dürfen* と *nicht* を用います)

Du darfst nicht ins Kino gehen. 「君は映画に行ってはならない」

können

a. 「…できる」

Ich kann Deutsch sprechen.

「私はドイツ語を話すことができる」

b. 「…かもしれない、…でありうる」

Es kann wahr sein.

「それは本当かもしれない」

Er kann jetzt noch zu Haus sein.

「彼は今はまだ家にいる可能性がある」

mögen

a. 「…かもしれない、…であろう」

Sie mag zwanzig Jahre alt sein.

「彼女は二十歳くらいだろう」

b. 「…するがいい、…してもかまわない」

Du magst hier rauchen.

「君はここでたばこを吸ってもかまわない」

c. 「…を好む」(本動詞用法)

Ich mag Musik.

「僕は音楽が好きだ」

müssen

a. 「…ねばならない」

Ich muss in die Schule gehen.

「僕は学校へ行かなくてはならない」

b. 「…にちがいない」

Er muss ein Student sein.

「彼は大学生に違いない」

c. 「…する必要がない」(否定詞とともにもちいられる場合)

Wir müssen heute nicht in die Schule gehen.

「我々は今日学校へ行く必要がない」

d. 「…へ行かなくてはならない」

(方向を示す副詞か前置詞句と共に用いれば本動詞用法)

Du musst nach Deutschland.

「君はドイツに行かなくてはならない」

sollen

a. 「…すべきである」(主語以外のものの意志)

Du sollst in das Kino gehen.

「君はその映画に行くべきだ」(義務)

Er soll sofort zu mir kommen.

「彼をすぐ私のところへよこしてくれ」

(話し手の意志)

Wann soll ich auf Sie warten?

「いつあなたを待たばいいでしょうか」

(相手の意志)

b. 「…というわさだ」(うわさ)

Er soll reich sein.

「彼は金持ちだというわさだ」

wollen

a. 「…するつもりだ」(主語の意志)

Ich will nach Deutschland fahren.

「私はドイツへ行くつもりだ」

b. 「…といいはっている」(主張[たいていは完了不定詞とともに])

Er will das Buch gekauft haben.

「彼はその本は買ったのだと主張している」